

# 07

## 森のはたらき 木のはたらき

すぐり  
津市立村主小学校



年輪を見せてもらって、説明を受ける児童



木材の性質の話をする森のせんせい



教えてもらいながら、一生懸命マイ箸を作成



できた箸で木の特性の説明を興味深く聞く児童

### ねらい

- ・ 森林環境教育を通して、森の働きを知ったり、間伐材の利用について学んだりする

### 取組内容

森の働きや林業、緑の循環、木材の性質などについて、森のせんせいから話を聞きました。森のせんせいは、製作した椅子やいろいろな種類の木の年輪を見せるとともに、仕事に対する思いも話されました。

その後、図工室に移動して、間伐材でマイ箸作りを行い、児童は小刀や、サンドペーパーを使いながら思い思いに自分のお箸を作り上げることができました。

内 容	・ 森の話 ・ マイ箸作り
時 間	2 時間（総合的な学習の時間）
場 所	4 年生教室、図工室
対 象	4 年生 23 人
講 師	森のせんせい：柳田国男氏
備 考	みえ森づくりサポートセンターによる森林環境教育・木育出前授業

【先生のコメント】 子どもたちは、森のせんせいが出されるものすべてに興味をもち、目を輝かせて話を聞いていました。マイ箸作りの体験は、4年生児童には少し難しかったですが、手伝ってもらいながら作れて、とても充実していました。5年生の社会科の授業で森林について学ぶときにつなげていきたいと思いました。